

12月3日(土)に静岡市内で開催される『第12回静岡県市町対抗駅伝競走大会』。県庁前～草薙陸上競技場までの11区間・42.195kmを、県内35市町・39チームが郷土の誇りをかけて走ります。本市のエントリー選手に、皆さんの熱い声援をお願いします。

高校生男子	和田 有紀	南江間	加藤学園
	福井 麻生	天野	葦山高
高校生女子	秋山 由衣	三福	三島北高
	三宅 伶奈	古奈	葦山高
	白井まなか	古奈	伊豆中央高
一般男子	高井 規充	田京	—
	山本 雄介	吉田	—
一般女子	黒田 真央	南條	—
	高安 由姫	中條	—
40歳以上	高橋 弘樹	中	—
	滝田 一広◎	古奈	—

◎主将

とき 12月3日(土)
10:00 県庁前スタート

- SBSテレビ(生中継)
9:30~12:50
(ニュースによる中断あり)
- SBSラジオ(完全生中継)
9:45~13:00

問合せ
社会教育課
☎055-948-1461

伊豆の国市代表チームに熱い声援を!

静岡県市町対抗 駅伝競走大会

(順位不同・敬称略)

監督	坂本 達也	長岡	—
コーチ	水口 明士	小坂	—
小学生男子	高橋 拓也	中	葦山南小
	土屋 射翼	三福	大仁小
小学生女子	長嶋 優花	南條	葦山南小
	松井智絵理	田京	大仁小
中学生男子	海瀬 俊弥	天野	長岡中
	岩田 一馬	長崎	葦山中
	飯田 凌平	田京	大仁中
中学生女子	菊池 真永	神島	大仁中
	高井 茉彩	田京	大仁中



震災を通じて育まれた『絆』

前宮城県多賀城市総務部長 澁谷大司さん(多賀城市)

「あの日、本当は私の退職送別会を開いてもらう予定だったんです」と、『あの日』平成23年3月11日』を振り返り、苦笑する澁谷さん。当時、宮城県多賀城市の総務部長だった澁谷さんは、37年間勤めた市役所を3月31日付けで退職する予定でした。しかし『あの日』、東日本大震災が発生。送別会は延期になり、退職20日前にして多賀城市災害対策本部の最前線に立つことになりました。

激震と大津波により多くの人が被災した多賀城市は、電話やホームページが停止し幹線道路もガレキと壊れた車で封鎖された、まさに孤城でした。しかし毛布や食料不足に困窮する市民のため、一刻も早く全国に支援を求めなければなりません。そこで震災から2日後に通信可能な場所まで行って発信した多賀城市ホームページに公開したのは、自治体としては異例ともいえる『助けてください』の文字でした。これが功を奏し、全国の仲間から続々と救援物資が到着することになります。

誰も経験したことのない混乱の中で職員の提案に耳を傾け、それが有効だと思えば、「すぐ実行しなさい。責任は私がとる」と強く背中を押した澁谷さん。この英断が、多賀城市の窮地を救ったと言えます。

あれから7カ月、震災の講演で伊豆の国市を訪れた澁谷さんの口から最初に発せられたのは、伊豆の国市民への感謝の言葉でした。「被災数日後、福島原発の状況も不安定な中で救援物資を届けてくれた伊豆の国市のトラックや、その後の東静岡電機(株)の洗濯支援、建設業協会のブロック塀撤去、職員の派遣、伊豆長岡温泉での心の交流など…皆さんの支援なしでは、多賀城市は復興できませんでした」。

震災を通じて『絆』を痛感したという澁谷さん。「私だけでなく、多賀城市民一同、恩返しをしたいと思っています。私は現役を退きましたが、こちらに何かあったときは駆けつけます」。遠く離れた2市の市民に、強く頼もしい『絆』が育まれました。

参加団体募集

第7回 伊豆の国市駅伝大会

市駅伝大会を開催します。大仁市民会館をスタート・ゴールとする狩野川堤防を走る8区間、全長20.62キロメートルのコースで行われます。脚力自慢が集まった精鋭チームを募集します。また、当日は選手を勇気づける皆さんの熱いご声援をお願いします。

とき 平成24年2月5日(日)
※少雨決行(延期なし)
開会式 8時
スタート 9時

申込み 平成24年1月6日(金)17時までに申し込み用紙に記入し、窓口またはFAXで提出。
※用紙は、社会教育課窓口(あやめ会館)にあります。
代表者会議 平成24年1月27日(金)19時から大仁市民会館1階大集会室

コース 計8区間 全長:20.62km
大仁市民会館(スタート2.24km)→リハ-サイドパーク堤防(3.17km)→伊豆中央高校前(2.44km)→谷戸堤防(3.33km)→伊豆中央高校前(2.44km)→谷戸堤防(2.39km)→千歳橋南側下(1.70km)→リハ-サイドパーク堤防(2.91km)→大仁市民会館(ゴール)8区間

部門	規定
地区の部	市内地区の希望団体(高校生以上の地区在住者)、高校生は2人以内とする、『自治会またはブロック』で混成されたチーム*他の地区の人は編入不可
一般の部	市内の希望団体(市内在住・在勤・在学者)『企業・任意団体・高校』
中学男子の部	市内中学校の生徒 市内スポーツ少年団登録者
中学女子の部	市内中学校の生徒 市内スポーツ少年団登録者
小学生の部	市内小学校の児童 市内スポーツ少年団登録者 小学4年生以上の児童

※正選手8人、補欠4人の計12人以内とする。
※選手(補欠を含む)のチーム間の重複は不可とする。

申込み・問合せ 社会教育課 ☎055(948)1461
FAX 055(948)1470



平成23年10月8日 葛城山山頂にて撮影